



今月のピックアップ

- 2～5面 子育て・学び・健康福祉・お知らせ
- 6～7面 みんなでつくる しあわせ健康生活
- 8面 振興・親善・観光大使 ジョーさんと区長による対談
- 12面 EXPOいくの万博夜市～ベトナムフェア～
この春「東勝山小学校」として開校します！
認知症・在宅医療シンポジウム

生野区役所 〒544-8501 大阪市生野区勝山南3-1-19
☎06-6715-9986(代表) 📠06-6717-1160

異和共生

関西沖縄文庫 主宰 金城 馨氏

区民の皆様、

4年間ありがとうございました。



いくみんをさがせ!! この表紙の中にかくれているよ!
答えはXで #いくみんをさがせ

いくの Xロケール通信

区長 筋原章博のひろ場

No.48

2022年から4年間生野区長を務めてきたいただきましたが、この3月末で任期満了を迎えることになりました。

区民の皆様には区政各般の推進に、地域活動に、また公民連携の取組にと本当に多大なるご支援ご尽力を賜り、衷心より深く感謝申し上げます。

まちづくりを家に例えると、土台の部分は防災や防犯など安心安全の取組、1階部分が飲食店や町工場などの企業活動を元気にする地域経済振興、2階・3階が教育や地域福祉であると言えます。今、大阪市内でも建売は3階建て以上が普通で、まちも2階・3階にあたる教育や地域福祉が充実していないと人は住んでくれないが、1階にあたる地域経済振興無しには、まちとして成り立ちません。

そこで生野区では地域経済振興については、主要産業であるものづくり製造業と飲食業の活性化に取り組みました。ものづくり企業の技術力とクリエイターのアイデアとのコラボで新製品を作り出す「生野ものづくりタウン事業」では、万博でも話題になった「株リゲッタさんの」田に浮く靴をはじめ、いくつもの新製品が生まれ、販売開始にも至っています。飲食業の活性化の場としては、近鉄鶴橋駅東口周辺の高架下で常設の夜市をつくる計画の実現に向け関係先と検討調整を進めています。

教育分野では、日本語を話せない外国人児童の急増に対応するため、学校以外の場所で教員免許を持たない指導者でも学校同様の方法で日本語を教える事ができるよう規制緩和を図るべく、民間事業者が主体となって大阪府大阪市と連携し、国のスーパーシティ特区の活用に向けた実証実験を生野区で進めているところ

です。

これらのプロジェクトを継続していくために、私としては、4月からは生野区において自分で法人も立ち上げて区内で働き、引き続き生野区の発展のために尽くしたいと考えています。

4年間生野区で暮らし、温かい人情と面白い人・企業・お店に囲まれて区長を務める事ができ、生野区が好きになりました。尽きることのない生野区愛をもって、生野区と区民の皆様との益々の発展にご活躍・ご健勝を心より祈念し、感謝のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

開庁時間

平日・第4日曜日(22日)・臨時開庁日(29日) 9:00～17:30 第4・5日曜日は窓口サービス課(住民情報・保険年金)のみ ※税証明を除く
平日の金曜日 9:00～19:00 窓口サービス課(住民情報・保険年金)・保健福祉課(転入・転出などの異動届に伴う、介護保険・児童手当・各医療費助成などの各種申請・届出など)

